

# 教材への執着も

教材(ネタ)に徹底した執着を見せる報告もいくつかあった。

「圧力」(尾崎 善哉都さん)の報告は、そのひとつである。二つのトウツクのダイヤチューゴ、圧力計、ポリ袋、エアーマット(エアージュツキ)等々、おもしろそうなもの、教えるのにどうしても必要なものだと徹底して執着していく。こんな姿勢、おあいにもひまなのである。

# ピッカリテストター ブーブーテストター 大法確

「金属の学習」で、あるいは「電気の学習」で、今大活躍しているのがピッカリテストターである。これは、以前に中村先生に送っていたが、今、製作中なのであるが、テスト棒が本格的なのがよい。ブーブーテストター、これは今回はじめて知ったが音が出るのが「おっ通った」という実感があっていい。

## 閉市開業

# たたき染めによる テンプンの検出

この会で、岐阜の森谷さんが、「教具製作」ということで紹介されていたもので、とても簡単にでき、おもしろそうなので、ここで紹介しておきます。まず、このおまのいいところは、①葉が硬い場合でもうまくいく。たとえば、マリ、スギナなど、これまでアルコールを使ってうまくいかなかったものもうまくいく。

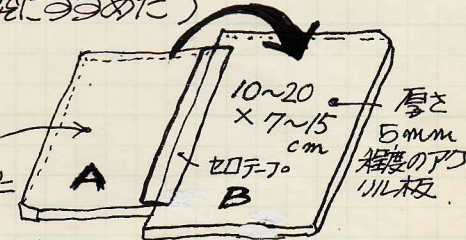
- ② テンプンの分解を不せいで保存できる
- ③ アルコールを使わないでやるので、子どもが染めをやる。(ボクは、さっそく身体中の自由研究にすすめた)

具体的には、次のようにしてやる。

## たたき合をつくらう

まず、これに使う。

厚さ 5mm  
程度のビニール板  
(板の上のマットを切る)



「たたき盆」の製作である。

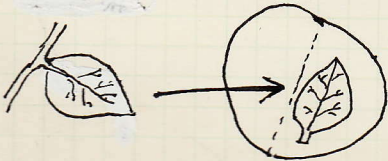
A: ~~透明~~ビニール板. 5mm程度の厚さのものがよい. 机の上の透明なビニールマットなど. あるいは. 厚さの. T.Pシートでもよいということである.

B: マコイル板. 厚さ5mm程度のものがよいが. 高価なので. 少し小さくてもよい. (たて10~20cm, よこ7~15cm)

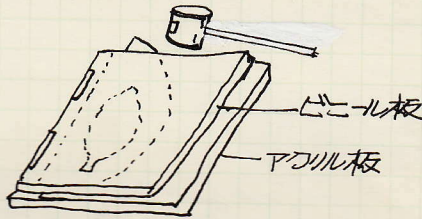
A. Bをビニールテープでとめる. これで完成.

## 3紙へ葉のプリントをしよう

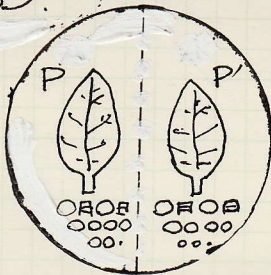
① とってきた葉を. 半分におった3紙にはさみこむ



② 3紙を「たたき盆」にはさみ木槌(金槌)でたたく.



③ 3紙を開き葉のカス(繊維)をとる.



④ 3紙の. P. P' 両方に. 筆白時. 植物名葉風ふうにインプリントを入しておく.

P. 白保ちしておく

P'. 葉白. デンボン反転

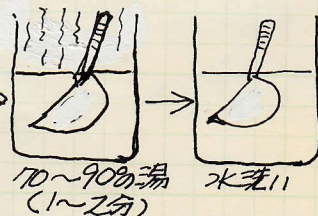
## 葉白して. デンボンをみよう

⑤ 葉紙を漂白剤で漂白する. 水洗いをする.

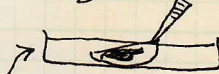


漂白剤(塩素系)  
ブリーチ(朝日) } などを  
ブライト(ライオン) } 10倍に  
ハイター(花王) } つまめたもの

⑥ 湯で漂白剤をあら(い)から(い)はとす. その後で水洗いをする



⑦ ヨーソ素夜でデンボン抽出をする



⑧ 厚紙の上でかわかし. P. とともに保存する.